

アカデミーかわら版



学長・副学長からのメッセージ

「私とかわさき ～武蔵国の住人として」

かわさき市民アカデミー学長 太田 猛彦



2015年度前期の講義も佳境に入り、受講生の皆様には楽しく学んでおられることと思います。私も講師の皆さんが話す最新の知識に接すると楽しくて何か得をした気分になります。アカデミーの醍醐味はやはり優秀な講師の皆さんが提供してくれる知識に触れてわくわくすることだと思います。私は「環境とみどり」のコーディネーターをお引き受けして8年、学長を務めさせて頂いて2年になりますが、“川崎市”のアカデミーに集まる受講生や世話人、NPOの皆さんとこんなに親密なつながりが持てたことは大学の世界しか知らなかった私の人生にとっても新鮮な喜びをもたらしてくれました。アカデミーに感謝しています。

私は幼い頃から、あのダサイたま(笑)の中心さいたま市の、そのまた中心の中央区に住んでいます。そのため、秘密のケンミンショーではないのですが、ハイカラな神奈川県は憧れの的でした。同居している妻の母にとっては、いまだに川崎市は公害都市のイメージが強いようですが、若い者は夜の工場群の輝きや武蔵小杉のタワーマンション群や新百合ヶ丘の市街地を知っています。15年ほど前、初めて川崎市の自然環境インストラクター養成講座で「水と土をはぐくむ森」(自著:小学校高学年の副読本)を教材にみどりに関する講義をさせて頂いたとき、そんな川崎市とこんなご縁ができるとは思ってもみませんでした。

生涯学習プラザには湘南新宿ラインを使って東京都を越えて通ってきます。そう言えば江戸時代、川崎市もさいたま市もともに大江戸を支える後背地でした。江戸に地域の産物を送り、江戸の発展を支えた武蔵国の一部でした。現在もその役割は変わらず、ともに東京のベッドタウン、東京に取り込まれた首都圏の中の中核地域、副・副都心でしょうか。この点では似たような地域ですね。とにかく、ともに武蔵国の住人です。私が自慢するとすれば、私の家の近くに「武蔵“一ノ宮”大宮氷川神社」があることといたるところですが、初詣の人波は川崎大師が一枚上でした。それでも川崎市とさいたま市は「湘南新宿ライン」で近くなり、最近「上野東京ライン」でも品川乗換えで通えるようになりました。毎週木曜日は“武蔵”小杉に通ってきます。

川崎市には多摩丘陵があり豊かな森がありますが、さいたま市は内陸なのに全域が海拔10数メートル以下で、全く森はありません。そんな中で育った私ですが、森林環境や山崩れ・土石流対策が専門です。したがって、人文科学系や社会科学系の講座・ワークショップが多いアカデミーで学長を務めるには無理があるのかもしれませんが、副学長の先生方やNPOの皆さんに助けられて頑張っているつもりです。アカデミーは受講生・世話人の皆さんやNPOの皆さんが頑張っておられるので市民大学日本一だと思いますが、素晴らしい先生方が講師として協力してくださる伝統も大きな力となっていると思います。これからも多くの優秀な講師の皆さんに喜んで来て頂き、伝統が守れるよう、副学長の先生方と力を合わせてやっていきたいと思っています。ご協力をお願いいたします。

NPO法人 かわさき市民アカデミー

2015年度 通常総会



5月29日(金)、川崎市生涯学習プラザにて「2015年度 NPO 法人かわさき市民アカデミー通常総会」が開催されました。会員総数 184 名中、出席 27 名、委任状と書面による表決 114 名、合計 141 名により ●2014 年度事業報告、決算報告 ●監査報告

●2015 年度事業計画、収支予算 ●NPO 役員の報酬について ●次期役員選任について ご審議、ご承認いただきました。

総会后新役員により臨時理事会が開催され、互選により藤嶋昭が理事長に決まりました。

ご出席の会員の方々から色々なご質問、ご意見を頂きました。今後の運営、経営に活かして参ります。



2015 年度 役員

〈理事長〉 藤嶋 昭		〈監 事〉 佐野 利勝	田辺 初子
〈理 事〉 阿部 秀一	稲田 素子	内田 卓志	岡 毅一郎
木村 ますみ	倉本 明	千田 智子	高橋 富夫
広瀬 真市	守田 啓子	吉松 岳史	日高 賢一
〈退任役員〉 関 智義	富本 直一		



[フェスタ' 15] 11月7日(土)～8日(日)に開催決定!!

基調講演は日本女性初の宇宙飛行士 向井千秋さん!!

学習成果の発表の場、講座・WS 主催公開討論会、展示、コンサート等の企画をしませんか。昨年は、美術コース受講生の方が、講師となって WS を実施。まち歩き講座・WS 受講生の案内による野外講座を開催し、他にも受講生が企画し、発表・展示・模擬熟議等を行いました。

(写真は昨年の様子)



今年は、にぎやかな“お祭り”を演出し、受講生みんなで盛り上げましょう!

公募スタッフは、随時募集中です。

アカデミーをさらに知るきっかけになるかも!?



※参加企画書・公募スタッフ申込書は NPO 事務局内に用意しております。

☆問い合わせ先 フェスタ実行委員会 (NPO、財団、フロンティア、公募スタッフ)

事務局電話 044-733-5590 NPO 事務局内



イチョシ講師の講座報告《2》：他の講座の人にも聴いてもらいたいかったなあ～～

◎講座：音楽 I

というすごい講座のご紹介！

日本モーツァルト研究所 所長 海老澤 敏



大作曲家モーツァルトに焦点を絞り 1999 年から続いているかわさき市民アカデミーの看板講座の一つで 毎期 150 名前後の受講生を集めている。講師は文化功労者で日本では芸術選奨文部大臣賞、紫綬褒章など、海外ではオーストリア政府から有功勲章学術・芸術第一等十字賞、フランス政府から芸術文化勲章オフィシエなど国内外で多くの受賞歴のあるモーツァルト研究の世界的権威である海老澤敏先生。

この講座ではこれまでにモーツァルトの旅、手紙、オペラ、映画、器楽、声楽、モーツァルトをめぐる作曲家、音楽家など様々な角度からモーツァルトを捉え、映像、CD を鑑賞しながら海老澤先生の解説・講義をお聞きするという形式で講座が進められている。2015 年度前期は評論家小林秀雄の名言「モーツァルトのかなしさは疾走する」で注視されて来た短調作品を鑑賞しながらの講座であるが、後期はエピソードや映像とともにモーツァルト珠玉の長調作品を楽しむ予定となっている。

この講座の今一つの楽しみはこのところ毎期行われている生のコンサート。14 年度後期は日本を代表するクラリネット奏者四戸世紀氏をお迎えして行われ大好評であったが、15 年度前期はソプラノ、メゾソプラノ歌手による短調のアリアとリート、後期は多様なピアノ変奏曲の演奏を予定しており当講座の受講生以外の方でもコンサートを聴くことが出来ますのでお誘い合せの上ご来場下さい。

イチョシ講師の講座報告《3》：他の講座の人にも聴いてもらいたいかったなあ～～

◎講座：映像・メディア 5月15日(金)

というすごい講座のご紹介！

「人体」第2集 心臓・命の鼓動

「神の手を持つ外科医が語る心臓病への挑戦」

心臓外科医／ハートクリニック院長 須磨 久善



世界初・胃大網動脈を用いた冠動脈バイパス手術成功、日本初・バチスタ手術成功、ドラマ「医龍」「チームバチスタの栄光」の医療監修、またご自身の功績を描いたドラマ「外科医 須磨久善」が放映されるなど、輝かしい経歴を持つ須磨久善先生が、5月15日、映像・メディア講座にご登壇してくださいました。

講義はいきなり手術のシーンから始まり、凄まじい映像が矢継ぎ早に流れ、思わず目を覆いたくなるシーンもありました。実際の心臓が、病に侵され形状が全く異なったものになってしまう。そんな心臓を元に戻そうと、須磨先生は成功率の低かったバチスタ手術に独自の改良をかさね、術前に悪化した心筋を見分けて切る、という手法で成功率を上げたそうです。中学生の時、一人でも多くの人を救いたいと医師を目指した須磨先生、各シーンについて、医療知識に乏しい我々受講生にも、懇切丁寧に説明してくださいました。

1996年にローマから帰国された頃、久しぶりの日本で凶悪事件の犯人が低年齢化し、その悲惨な現実にも胸を痛めざるを得なかったそうです。須磨先生は子供達に「自分の未来」について真剣に考える時間を持って欲しいと、小学校高学年の児童を数十人、病院に招き一人の医師と信頼し合う医師団が、一人の患者の命を助ける必死な手術の現場をリアルタイムで彼等に見てもらったのです。そこには、人が人の命を救う修羅場を真剣に見つめる彼等の目がありました。その患者さんが無事手術を終えその姿を目の前にしたとき、やっと彼等に笑顔が戻りました。実際にその10数年後、当時小学生だった彼等の中の数人が、医者になったと須磨先生に嬉しい便りが届きます。

ただただ純粋に、人の命を救いたいと願う須磨先生のような医師が、一人でも多く日本でも世界でも活躍して欲しいと思わずにいられない講座となりました。須磨先生は心臓外科ご専門です。先生のお言葉をお借りして、皆様、毎日寝る前に心臓に手を当て「今日も一日、私の心臓、止まらず動いてくれてありがとう、ご苦労様」と言ってみては如何でしょうか。来期は養老孟司さんがご登壇します。ご期待ください。

事務局コーナー



先日、かわさき市民フロンティアの総会後の懇親会に初めて参加させていただきました。懇親会では、アカデミーやフロンティアの昔話などで盛り上がりつつ和気あいあいと楽しい時間を過ごさせていただきました。

フロンティアは、修了生による学習成果の社会還元を目指して、アカデミー草創期の1996年に設立され、来年には20周年を迎えるそうです。アカデミーでは、フェスタをはじめ様々な場面でご協力・ご支援をいただいております。夏にフロンティアで企画されている「体験講座」もここ数年人気上昇しているようですね。年3回程発行される会報『ともあり』をご覧になった方も多いかと思えます。修了生・受講生で構成されているメンバーの皆様は、経験豊かでとても魅力にあふれ、多方面で活躍されているので、興味のある方はフロンティアの活動に参加してみたいかと思いますが、

最後に、5月号の流れに続く形で書かなくてはならないのかな?と思い、少しだけつづやきますと、今年はベ이스ターズの活躍が目覚ましく、内心浮かれております。ハマスタ開幕6連戦のうち、張り切って4戦を応援しに行き来場特典でレプリカヘルメットを受け取りましたが、さすがに4つは多いのでどなたか欲しい方がいましたら吉田にこっそり声をおかけください。いずれも勝ち試合でしたので、勝ち運がついていると思います！

(事務局 吉田有香)

ネットでの後期受講申し込み開始は7月11日(土)です。ネットでお申込みいただくと受講料の振込手数料が無料になります。ぜひご利用ください。

2015年7月 予定		
1	水	運営代表世話人会議
2	木	#「音楽Ⅰ」演奏会 『短調のアリアとリートを聴く —哀しみ、嘆きなどの感情の様態—』 鈴木愛美 (ソプラノ) 増田弥生 (メゾ・ソプラノ) 石野真穂 (ピアノ伴奏) ・時 間: 10:40~12:10 ・場 所: 新百合21 B2 多目的ホール ・資料代: お一人1,300円
6	月	#「日本の伝統芸能」 『演奏と解説・津軽三味線』 ゲスト: 山中信人 (津軽三味線演奏家) 時 間: 13:30~15:00 場 所: 高津市民館大会議室 資料代: お一人700円
9	木	「講座のご案内」パンフレット配付開始 受講申込み受付開始
12	日	「受講生募集案内」チラシを新聞折込み
		~20日までに 市民館等専用ラックにパンフレット配架
17	金	受講説明会 (生涯学習プラザ)
27	月	受講説明会 (高津市民館)
28	火	受講説明会 (中原市民館)
29	水	受講説明会 (宮前市民館)
30	木	#「音楽Ⅱ」演奏会 『バリ・ガムランと東南アジア』 時 間: 14:00~15:30 場 所: 新百合21 B2 多目的ホール 資料代: お一人1,000円
2015年8月 予定		
4	火	受講説明会 (麻生市民館)

〈編集後記〉

- ◆5月下旬にはもう2015年度後期学習予定表の原稿が出揃い、印刷作業に向け入力、校正などの作業が着々と進んでいます。それをちょっと覗いてみると先生方あってのアカデミーである事をつくづく感じます。「学長、副学長からのメッセージ」で先生方の思いを皆さんに感じて頂けたらと思います。
- ◆太田学長が超お忙しいのは承知の上で原稿をお願いしました。お人柄そのものの温かいメッセージをいただき感激しました。
- ◆NPO 通常総会が開催されました。会員の出席がとて少なかったです。NPO 会員も年々減少の傾向です。より多くの人にNPO に関心をもっていただき支える力をお借りしたいと思えます。
- ◆イチオシ講師の講座報告、快調です。来月ほどの先生に登場していただくか選ぶのが大変です。もし、リクエストがありましたらお知らせ下さい。どんどん採用します。(t)

発行: NPO 法人 かわさき市民アカデミー
アカデミーかわら版編集委員会



連絡先: TEL: 044-733-5590
メール: info@npoacademy.jp
NPO ホームページ <http://npoacademy.jp>